

辺地に係る総合整備計画（案）への意見を募集

概要

当計画は、交通条件および自然的、経済的、文化的諸条件に恵まれないなどの政令で定める要件に該当している飯地辺地について、公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律に基づき策定する計画です。

資料

- ・総合整備計画書（案）【資料１】

募集期間

令和３年７月２８日（水曜日）から令和３年８月１０日（火曜日）

提出方法

表題を「辺地に係る総合整備計画（案）」とし、住所、氏名、連絡先、意見を記入の上、市役所へ直接持参するか郵送、ファクス、電子メールでお寄せください。

- ・直接持参 地域振興課（本庁舎３階）
- ・郵送 〒509-7292（住所不要）地域振興課
- ・ファクス 0573-26-4799
- ・電子メール chiikishinko@city.ena.lg.jp

その他

意見に対する回答は行いませんが、制度案の参考とさせていただきます。

お問い合わせ先

担当課 地域振興課 地域振興係

総合整備計画書

(第1次変更)

岐阜県恵那市飯地辺地
(辺地の人口 606 人 面積 19.2 K m²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 恵那市飯地町
(2) 地域の中心の位置 恵那市飯地町 199 番地 2
(3) 辺地地点数 123 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該辺地は、当市の北西部に位置し平均的な標高が 600 メートルほどの高原エリアの山あい
に小集落が散在している。標高 600 メートルの地形の特徴から災害等で道路が通行不能とな
った場合、地域は陸の孤島となる可能性があり飯地町民の生活すべてにおいて道路の整備が
急務である。

当路線（飯地中野方線）は、県道恵那八百津線（飯地町）と主要地方道恵那白川線（中野方町）
を連絡する幹線道路である。現況道路幅員が狭く、すれ違い車両の通行に支障をきたしてい
るため、安全通行の確保が急務となっている。また、恵那八百津線が雨量規制で通行止めと
なる際は迂回路としての機能を有し、県道を保管する路線として利用されている。平成 30
年度から隣接地域の中野方振興事務所に救急車を配備し、当路線を通して救急搬送を開始し
た。上記のとおり当路線は町民の生活を守る命の道であり、必要不可欠な道路であること
から、早急の整備が必要である。

3 公共的施設の整備計画

令和 2 年度から令和 4 年度まで 3 年間

(単位 千円)

施設名	事業主体名	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地対策事業 債の予定額
			特定財源	一般財源	
道路	恵那市	(500,000)	238, 000	262, 000	262, 000
		()			
		()			
合 計		(500,000)	238, 000	262, 000	262, 000

(注) ()は全体事業費

当初計画策定 令和 2 年 9 月 3 0 日
第 1 次変更計画策定 令和 3 年 月 日
第 2 次変更計画策定 令和 年 月 日